

えほんとほいく



全員！ポストカードプレゼント！

左の二次元コードからアンケートにお答えいただくとポストカード2枚セットをプレゼントいたします！
(応募締め切り 2022年9月30日)

総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介！

チャイルドブックをもっと楽しむ

読み方・使い方

POINT

ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。



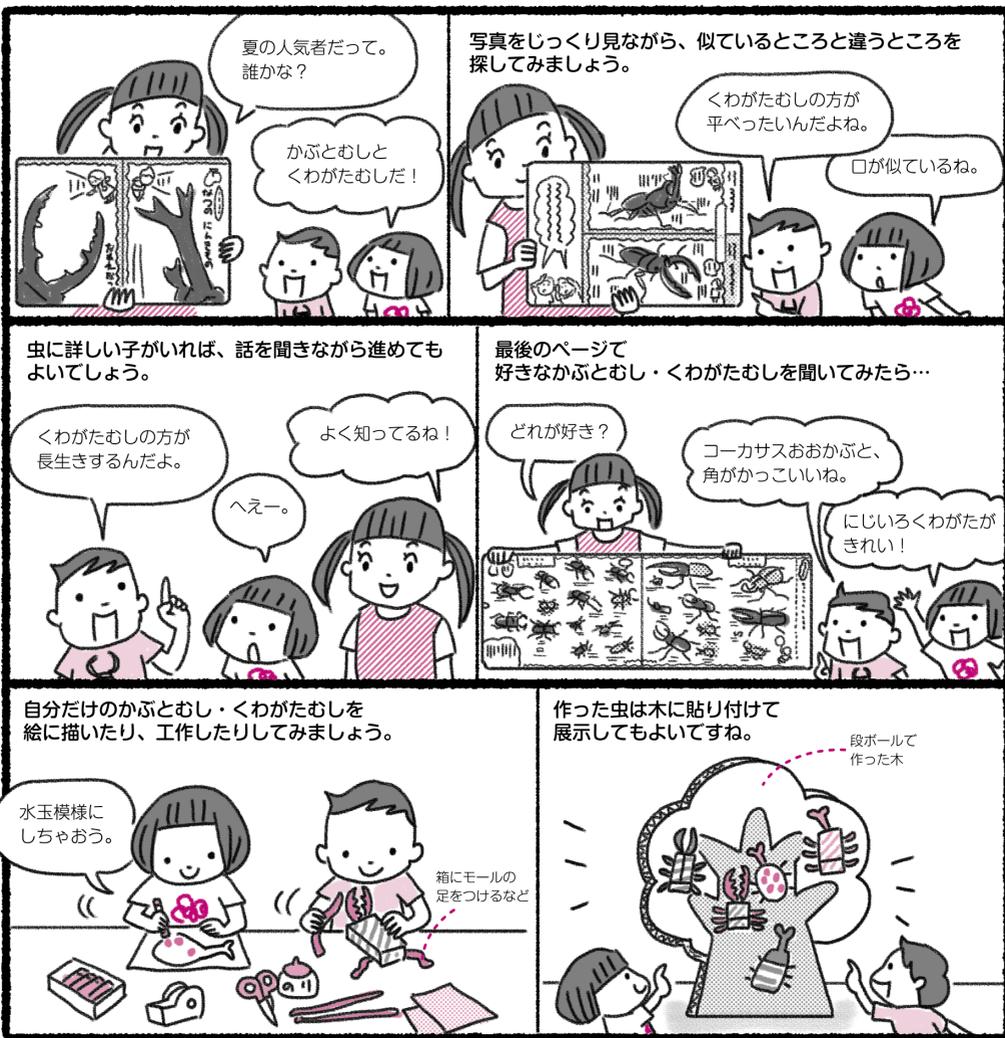
チャイルドブック

かながえる

指導 / 木部 秀子
〔「はいくえほん」研究会〕

わくわく しぜん クイズ
(1～9ページ)

くらべてみよう なつのにんきもの



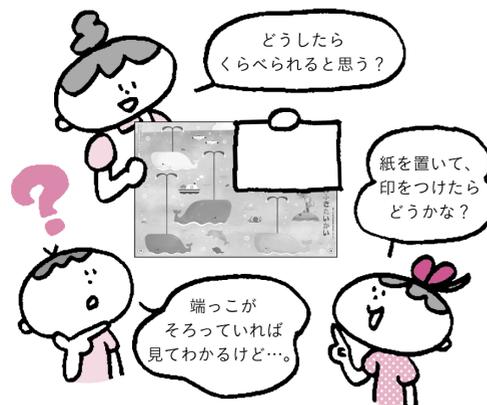
■ かぶとむしやくわがたむしを飼って観察するなど、夏の虫や生き物に実際に触れられるような体験ができるとうれしいですね。

かずで あそぼう！
(24～25ページ)

くじらの しおふきたいかい

読む
とき

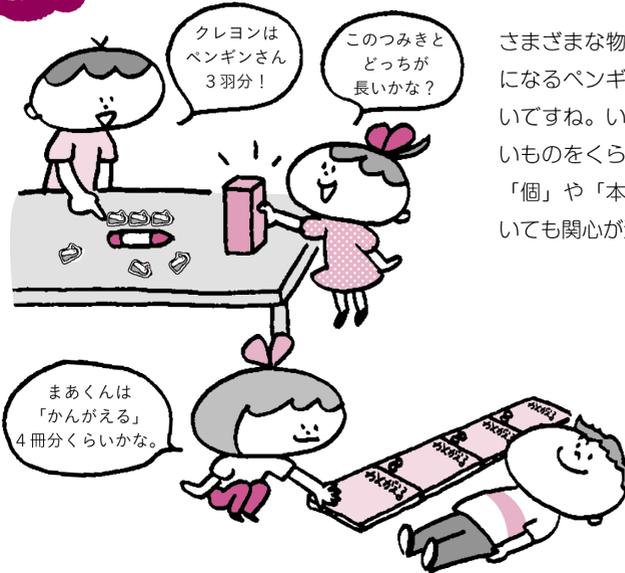
長短をくらべる方法について考えてみましょう。



シールは事前に外しておき、見本のくじらのところを隠した状態で保育者の手元から絵本を見せ、どのくじらの潮吹きが高いか聞いてみます。「〇色のくじらが高い！」という声が出たとき、それが本当か、どうやったらくらべることができるかを考えてみましょう。答えが出なくても考えることで、長短を判断するにはどんな条件が必要かを見つけられるとうれしいですね。それから、ここではペンギンを並べて測るということを見せ、シール遊びでくらべるやり方を楽しんでみましょう。かぞえるときには「1羽、2羽…」と声を出し合っただけで、お互いに確認しながら楽しく答えられるようにしたいですね。

読んだ
あと

さまざまなものの長短を測ってくらべてみましょう。



さまざまな物を測ってくらべてみましょう。単位になるペンギンのチップを厚紙などで作ってもよいですね。いろいろな基準を使って、もっと大きいものをくらべてみたり、なにで測るかによっても関心が深められるとうれしいですね。



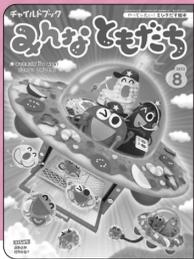
チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



きみならどうする?
(20~23 ページ)

なつを げんきに すごすには?



● 暑い日に注意することは保育のなかで繰り返し伝えているので、子どもたちもよく知っていることでしょう。とはいえ、わかっていてもできていない場面がありますね。絵本を通して改めて考えて、子どもたちから答えを引き出すことでより意識を高められると思います。

とくしゅう
(2~11 ページ)

ぷかぷか だれかな?

読む
まえに

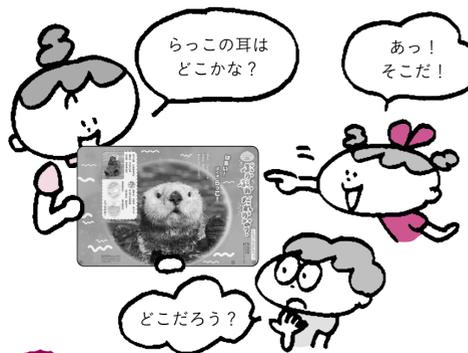
らっこについて知っていることを聞いてみましょう。



「らっこってどんな動物が知ってる?」と問いかけてみましょう。答えが出にくいときは、「どんなご飯を食べると思う?」「どこにすんでいるのかな?」などと投げかけてみてもよいですね。らっこに興味をもたせてから「らっこの暮らしを絵本で見てみよう」と声をかけて、読み始めるとよいでしょう。

読む
ときに

子どもたちの言葉を引き出しながら読みましょう。



らっこを間近で見る機会はあまりありませんね。絵本でじっくり観察できるとよいでしょう。「らっこの手はみんなの手とどう違うかな?」「耳はどこにあるかな?」などと特徴に注目できるような声かけをしましょう。絵本を見て気づいたことがたくさん出てくるとよいですね。

読んだ
あとに

らっこを遊びの素材に!



絵本を読み終わったら、「らっこのまねをしてみよう」と遊びに発展させましょう。保育者が持つタオルを海藻に見立ててタオルから離れないように遊んだり、おなかに人形を乗せて、らっこの赤ちゃんに見立てて遊んだりするとよいですね。

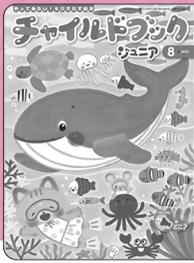


チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。



チャイルドブック ジュニア

指導 / 水野絵里
〔「はいくえほん」研究会〕

しぜん・せいかつ
(2~14 ページ)

すいぞくかん たのしいな



■ 31ページの「いるかのジャンプ」に挑戦したり、他の魚になりきって体を動かしたりしてみましょう。魚の特徴を捉えながらまねっこ遊びをすると、海や川の生き物に関心もあがりそうですね。

おいしいもの あつまれ！
(29～30 ページ)

つくろう！ かんたんプリン

読む
まえに

なにができるのか、問いかけてみましょう。



「甘くて、ひんやりしている、おいしい物を作るよ。材料は、牛乳と卵とお砂糖だよ。なにができるかな？」と子どもたちに問いかけてみましょう。事前に材料のイラストを作っておき、ボールの中に入れていくと、なにができるかあがるのか期待が高まりそうですね。

読む
ときに

作ったり食べたりするまねをして楽しみましょう。

スーパーやケーキ屋さんで見かけるプリンが、おうちでも作れることに子どもたちは驚き、喜ぶでしょう。作り方の工程を見て材料を混ぜるまねをしたり、食べるまねをしたりして、作りたい・食べたいという気持ちを高めていきましょう。

読んだ
あとに

「プリン作りに挑戦してみてね」と伝えましょう。



「プリン作りに挑戦してみてね」と伝えましょう。プリンのレシピが絵本に掲載されていることをクラス便りなどで紹介してもよいですね。料理を体験することで、作ってくれる人への感謝や、残さずいただくことの大切さを感じられるようになるでしょう。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック ぶう

指導 / 瀬川未佳
〔はいくえほん〕研究会

かんきょう
(2~5ページ)

およぐよ うみがめ

絵本を開く前に、子どもたちに問いかけ、亀のイメージを共有しましょう。

みんなは、亀って見たことあるかな？

ゆっくり歩くんだよ。

緑色だったよ。小さいの。

あー！

亀はね、海にもいるんだって。見てみようか。

すういすいって泳いでる。気持ちよさそうだね。

じゃーん

海の中には、他にもお魚が泳いでるよ。みんないろんな色や形ですてきだね。

どれが一番好き？

オレンジのお魚！かわいいうから。

しましま、きれいだねー！

ええーっ！

ねえねえ。先生、いいことを思いついちゃった。この部屋にもお魚を泳がせちゃおうか！

つり飾りを作ってみましょう。

魚の形に切った画用紙を用意します。

子どもたちは、好きな形を選んで色を塗ります。

いくつか、形のバラエティーがあるとよいですね。

天井にひもを渡して、そこに魚をつるしましょう。その下で、泳ぐまねっこ遊びをしても楽しいですね。

すういすうい

● 4~5ページの魚たちは、それぞれの形や色に個性があつてすてきですね。「どれが好き？」「どんなところが？」とやりとりをすることで、それぞれの特徴に、より気づきやすくなります。

せいかつ
(8~13ページ)

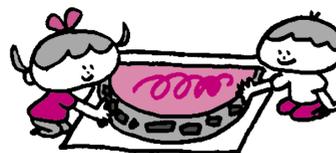
あそんだあとは…

読んだあとに

手踊り人形を活用して楽しくルールの説明を。



手踊り人形のごりくんを登場させて「みんなのお部屋では、どこになにをしまうの?」と問いかけ、ごりくに教えてあげるようにして、片づける場所を確認しましょう。普段、出しっぱなしになりがちなものがある場合は、それを用意しておき「これはどうするの?」と問いかけます。子どもたちにルールを説明してもらうことで、楽しく身につきます。全員で確認する機会にもなるでしょう。



※グループごとに、ごりくんたちと同じすいかを作って貼っても楽しいですね。

食育 どれが たべたい?
(裏表紙)

なないろ アイスクリーム

読んだあとに

アイスクリーム屋さんのごっこ遊びをしましょう。



おいしいアイスクリームが並んでいます。色と果物をヒントの一つひとつの味を確認しましょう。そのあと、アイスクリーム屋さんのごっこ遊びに使ってみましょう。ごりくんが買いにきても楽しいですね。



▶ チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『きょうりゅうのかたち』

指導／瀬川未佳
（「ほいくえほん」研究会）

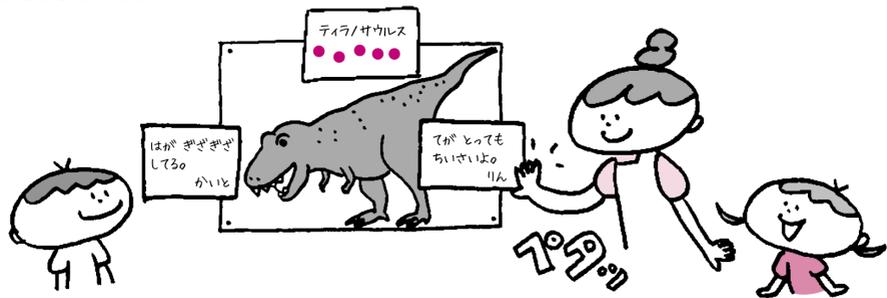
保育で絵本を楽しむコツ

今月は子どもたちに人気の恐竜を緻密な精密画や原寸大で紹介した一冊です。恐竜の体には、それぞれ驚くような機能や特徴があります。子どもたち一人ひとりが発見したことを教え合うことで、より深く恐竜の魅力に気づくことができるでしょう。

私の恐竜チャンピオンを見つけよう

- ① 本を読んだあとに、「これから、どの恐竜が一番好きか発表してもらおうから、好きな恐竜を決めてね。決めたら、その恐竜をじっと見てみて。かっこいいな、すごいな、と思うイチオシポイントだったり、不思議だな？と思う発見ポイントをあとで教えてね。」と声をかけて、絵をじっくり観察する時間をとります。
- ② 保育者はそれぞれの恐竜のカラーコピーを壁面に貼り、丸シールを用意しておきます。
- ③ 準備ができたなら、まず子どもたちに、一番好きな恐竜のところに丸シールを貼ってもらいます。それから、その恐竜のイチオシポイントや発見ポイントを発表してもらいましょう。保育者はそれを付箋に書いて、恐竜のまわりに貼っていきます。

イチオシポイントや、発見ポイントを教えてもらうから、じっくり見てみて。



9月号の
お知らせ

『ふしぎ はっけん！ しぜんから まなんだ ちえ』マジックテープは、くっつく草の種をヒントに作られました。こうした自然から学んだ技術を紹介します。「不思議」が科学のはじまりです。

作者インタビュー



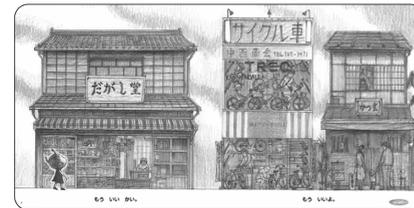
尾崎玄一郎先生 尾崎由紀奈先生

チャイルドブックアップル8月号
『かくれんぼ』
作・絵／尾崎玄一郎 尾崎由紀奈



妖怪たちのかくれんぼのお話ですが、着想のきっかけについて教えてください。

ぼくらが住んでいる東京都の谷根千（谷中・根津・千駄木地域の総称）をカーナビで見ると、ギョッとするほど、卍卍卍…とお寺マークだらけです。路地や狭く曲がりくねった道、肩を寄せ合って立つ家々の中で、古い建物は特に個性的な主張をしています。錆びた物干し、あせた看板。軒下の影を見るとカタンと揺れたり、へんな風が吹き抜けたり。きっと大昔からいる“なにか”たちの場所に、人間は間借りしているんだと感じています。ここに住む以上は、尊敬を込めてきちんと挨拶しておかねばとずっと思っていたので、この絵本を描きました。



P.4-5 かくれんぼの舞台はノスタルジックな建物が立ち並ぶ町

妖怪はお好きですか？

妖怪は昔から身近で、友達です。見た目がいろんな意味で怖いところが、誠実で好きです。

お話の見所を教えてください。

妖怪たちのデザインと軽さ、そして、それよりも妖気を放っている、愛すべき古い建物との一体化で生まれる不思議な時間を味わってほしいです。

お話を作るうえで、または絵を描くうえで大切にしていることはどんなことでしょうか。

この世からなくなってほしくない物を、まじめにホラを吹きながら子どもたちに伝えることです。

絵本に登場する
愛すべき妖怪たち



チャイルドブックでは初めてのご執筆ですが、読者の子どもたちや先生方へのメッセージをお願いします。

ずっと以前から「チャイルド本社はとても素敵な場所に立っているな、いつかここで絵本を出したいな」と思っていたので、夢がかないました！このあたりは広く洒落た通りですが、歴史ある土地なので、やっぱり不思議な個性を感じていました。

子どものころ読んで、いまだに心に残る絵本は、こういう感覚に少し似ている気がします。物語のおもしろさだけでなく、読んだ時の温度や匂い。理屈じゃない“妖怪のようなもの”がいるのかも。この絵本も、子どもたちの心になにか不思議なものを残せたらうれしいです。

尾崎玄一郎（おさき・げんいちろう）

東京都生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画修了。作品は現代日本美術展入選、JACA展特別賞受賞など高い評価を得ている。絵本に『ちかてつてちゃん』（井上よう子・作／岩崎書店）などがある。絵画教室OZ代表。

尾崎由紀奈（おさき・ゆきな）

神奈川県生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程日本画修了。2005年より尾崎玄一郎とのユニットOZCOなどで絵本の制作を始める。

共著の絵本／『おにろうのおつかい』『おなおいしゃのミケばあちゃん』（以上、偕成社）、『おしいれいじさん』『きしゃのゆ』『かばんばん』『きさき すなどーひー』『ぞろ ぞろぞろ』（以上、福音館書店）、『こんががって』『あなほこ』『はしれレッドくん』（以上、フレーベル館）

読み聞かせワンポイントアドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろがる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（かもがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、『ゆうちゃん』シリーズ9冊（アリス館）などがある。



🍎チャイルドブックアップル

かくれんぼ

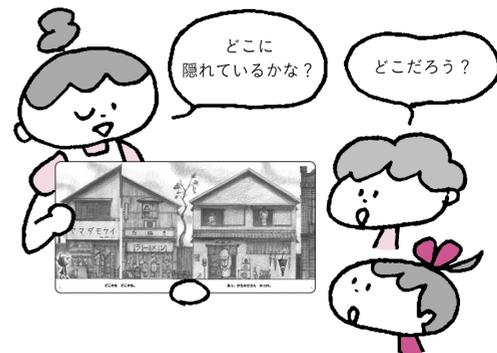
作・絵／尾崎玄一郎 尾崎由紀奈

「かくれんぼ」は子どもたちの大好きな遊びです。絵本のなかの妖怪たちの「かくれんぼ」も夢中になって見ることでしょ。ちょっと不気味な雰囲気もありつつ、どこに隠れているのか見つけにくい絵が魅力的です。みんなが見つけれらるよう、ゆっくり見せましょ。

表紙には妖怪たちが勢ぞろいしています。それぞれの名前を確認してから読み始めましょ。オニは女の子で、妖怪たちが隠れるかくれんぼの始まりです。かくれんぼの定番フレーズ「もう いいかい」は、子どもたちにも参加してもらって読みましょ。妖怪たちは、街の中のいろいろなところに隠れています。「もう いいよ」のフレーズで、絵本を子どもたちの近くに持っていき、ゆっくり

探せるように見せて、みんなが発見する喜びを味わえるようにしましょ。最後のページで、オニの女の子の正体にも注目できるとよいですね。

読み終わったら、みんなでかくれんぼをして遊びましょ。



もこちゃんチャイルド

バナナのおやこ

詞／関 和男
絵／かとうゆーこ

バナナは子どもたちの好物です。そんなバナナのお話を喜んでくれることでしょ。リズムに乗って、楽しくうたいながら読んであげましょ。

表紙ではバナナの親子が踊っています。「バナナさんたち、楽しそうに踊っているね」と話しかけ、絵をゆっくり見せてから読み始めましょ。バナナの親子がゆらゆら踊っている場面は、絵本をリズムカルに動かしてみせましょ。親子それぞれの紹介場面も、リズムに乗ってうたいながら、楽しい雰囲気を演出しましょ。パイナップルさんの登場もうれしいです。最後は、海の生き物たちも加わって、みんなでいっしょに踊ります。目一杯盛り上げて、うたいましょ。

読み終わったら、みんなでフラダンスを踊って

みましょ。衣装や室内飾りで南国の雰囲気を盛り上げると楽しいですね。



おはなしチャイルド

ようかいのおひっこし

作／山本和子
絵／あさいかなえ

人間と妖怪がいっしょになって村おこしをするおもしろいお話です。子どもたちは、昔話に登場する妖怪とは違う現代的な妖怪のお話に魅力を感じることでしょ。妖怪たちと村人たちがひとつになっていく様子を、明るくおらかな気持ちで読みましょ。

妖怪たちはそれまで住んでいた家から田舎に引っ越すことにします。不動産屋のぬらりひょんとのおもしろいやり取りが絵で描かれています。ゆっくり見せてあげましょ。妖怪たちが田舎の家に着くとおばあちゃんがやって来て…。おらかな村人たちとの出会いの始まりです。驚きと喜びのメリハリをつけましょ。村人たちと妖怪たちの祭りの準備のやり取りは、楽しい雰囲気が伝

わるように読みましょ。読み終わったら、夏祭りごっこを楽しんでもよいですね。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

ふたさんちのかみなりごろごろ

作・絵/板橋敦子

かみなりが鳴り出すと、年長さんでも震えて泣きだす子がいます。そんな子どもたちでもおもしろがって読めるお話です。ユーモアたっぷり、メリハリをつけて読みましょう。

最初の画面のこぶたにひかれます。ゆっくり見せてから読み始めましょう。こぶたたちはかみなりの音に驚いてテーブルの下に隠れますが、お母さんが見あたりません。緊張感を込めましょう。押入れの中でお母さんを見つけ、みんなで押入れに入る展開がポイントです。弾むように読むことで、子どもたちのかみなりへの恐怖心を払拭しましょう。最後はお父さんも帰宅して、停電で暗い中でのうれしい団らんです。あたたかい雰囲気を読んで読みましょう。

読み終わったら、かみなりから身を守るためにはどうしたらよいか話し合ってみてもよいですね。



チャイルドブックアップル 傑作選

カレーだいおうのまほう

作・絵/石倉ヒロユキ

子どもたちの大好きな「カレー」がテーマのお話です。おもしろそうと飛びついてくることでしょ。しかけ場面や、呪文の言葉は目も耳も離せません。不思議さを堪能できるように、ゆっくり読みましょう。

表紙の絵が不思議な世界に誘ってくれます。どんなお話かおしゃべりし合ってから読み始めましょう。最初の画面のしかけの絵から興味をひかれます。ゆっくり見せましょう。カレー大王の言葉は、大王らしくちょっと偉そうな口ぶりで読み進めてもよいですね。大王の唱える呪文を明るく読んで楽しみましょう。具材が煮えると大王が鍋の中に…。予想外の展開に子どもたちは驚くでしょう。

読み終わったら、好きなカレーの具材はなににか話し合ってみてもよいですね。



はじめましてのえほん

すなば だいすき!

作・絵/あかまあきこ

心も体も解放される夏の始まりです。小さい子どもたちも、砂場でたっぷり遊んでほしいですね。そんな遊びの前にぴったりなお話です。

表紙には、子どもたちになじみのバケツ、スコップ、カップがにこやかに勢ぞろいしています。うれしい始まりです。「これはなに?」とそれぞれを指さすと、しっかり答えてくれる子もいることでしょう。スコップくんの呼びかけで楽しいことが始まりそうです。期待をこめて、元気に読みましょう。「まって まって」と登場したのはカップくんとバケツくん。そこから、楽しい遊びの始まりです。砂を掘ったり、入れたり、投げたり、形にしたりの擬音語が、砂遊びの楽しさを膨らませてくれます。テンポよく、弾むように読みましょう。

できあがった砂のケーキに子どもたちは喜びましょう。

読み終わったら、みんなで砂遊びを楽しむとよいですね。



世界の昔話名作選

ジャックとまめの木

文/筒井敬介
絵/なかのひろたか

子どもたちは世界の民話や昔話が大好きです。特に、このイギリス民話は格別です。ハラハラドキドキ感にたっぷり浸ることでしょう。緩急のメリハリをつけて読みましょう。

豆色の見返しに想像が膨みます。ゆっくり見ながら本文に入りましょう。貧乏なジャックは乳が出なくなった牛を、不思議なおじいさんの魔法の豆と引き換えます。始まりは、静かに読んでお話の世界に誘いましょう。豆はどんどん伸びて天まで届くほどになり、ジャックが枝を伝って登っていくとそこには大男が…。金のたまごを産むにわとりやまほうのハーブをめぐる攻防の始まりです。スピード感と緊迫感を込めて読みましょう。

読み終わったら、ジャックの勇気や大男や大女

の気持ちなどを話し合いましょう。そのあとは劇遊びに発展してもよいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、夏の昆虫に興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用し、身の回りのマークに目をむける。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 環言 ⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏に見られるかぶとむしとくわがたむしについて知り、夏の自然や生き物について興味を深める。 ● かぶとむしやくわがたむしの成長過程を知ること、生命の大切さを感じる。
身の回りのなぜなぜ 環言表 ⑤⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● トイレのマークの意味を考えることをきっかけに、マークがある便利さに気づく。 ● 自分の身の回りのマークを探して、なにを表現しているのかを想像し、なぜそのように思ったかを発表することで、マークの意味を理解する。
お話言葉遊び 言表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● お話を通してさまざまな逆さ言葉の存在に気づき、言葉のおもしろさに触れる。 ● 自分や友達の名前や身の回りの物を逆さまにして読んで楽しむ。
数・シール 環言表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● シールで潮吹きの高さを測ることで、決まった単位を使って長さを表したり、くらべたりする考え方に触れる。 ● はじめに目測をしてからシールを使って測ることで、予想との差や当たったことを楽しむ。
小学校へつながる生活 健人言表 ①②③④⑤⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 外出時の守るべき約束事について、クイズに答えながら確認する。 ● このクイズ以外の身の回りの危険を提示し、子どもたちが自分で考え判断できるようにする。 ● 判断が難しい状況のときの解決策（信用できる大人に相談をする…など）も伝えることで、小学校に向けて自己解決の力を養う。

5領域

健康 人間関係 環境 言葉 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性 ④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え ⑦ 自然との関わり・生命尊重 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、海にすむ生き物に関心をもつ。
 - ・保育絵本を活用して、夏を健康に過ごすための約束を確認する。

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
特集 環言 ⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● らっこの生態を知ること、生き物への愛着心を育む。 ● らっこ以外の海の生き物にも興味をもち、図鑑で調べるなどして、身近に感じるきっかけにする。
シール 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● らっこたちの生活を想像しながら、どこにどのシールを貼るか考えて楽しむ。 ● シールを貼ることでらっこをより身近に感じ、同じ地球にすむ仲間という意識をもつ。
食育 健人言 ①⑤⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● ギョーザの皮を使ったピザ作りを誌面で疑似体験し、食への興味を広げる。 ● 保育のなかで、または家庭で実際にピザを作り、食べてもらう喜びを知ること、残さず食べる気持ちにつなげる。
生活 健環言 ①②③⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 暑い夏を健康に過ごすためのポイントを知り、生活習慣への意識を高める。 ● 普段の保育のなかでも夏の過ごし方の約束を確認し、実践できているかを話し合う。
お話 人環言 ③⑤⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● 読んだあと、かっぱたちがどんな気持ちでいたずらをしたのかを話し合う。 ● 物語が進むにつれて、かっぱの印象が変わることを感じられるよう、子どもたちの発言をていねいに受けとめながら読み聞かせる。

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

文例執筆 / 山本秀子 (東京家政大学准教授)

日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用し、水族館に興味をもつ。
 - ・保育絵本を活用し、海の生き物を楽しく知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然・生活 人環言表 ③⑤⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 魚やいるかの写真を見て、生き物に興味をもつとともに、海や水族館に行ってみたいという気持ちを高める。 ● どの魚が好きか、どうして好きなのか、などを保育者の助言を受けながら言葉で表現する。 ● 自分の好きな魚を絵で表現し、クラスみんなで作る水族館の製作活動につなげる。
お話 人環言 ②⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 物語を楽しむとともに、海の生き物に親しみをもつ。 ● 主人公はなぜ迷子になってしまったのかを話し合い、自分も迷子になったときの気持ちになってみる。
シール 言表 ⑥⑧⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 動物たちにアイスクリームのシールを配り、好きな味を食べる想像をして楽しむ。 ● アイスクリームの好きなところを言葉にして出し合い、アイスクリームのイメージを広げる。
食育 健人 ①②③⑥⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● デザートの作り方を知り、自分も作ってみたいという意欲を高める。 ● 保護者の協力を得て、自分が作ったものを大切な人が食べてくれる喜びを味わう。



日案例

- 週案例**
- ・保育絵本を活用して、楽しく片づけの習慣をつける。
 - ・保育絵本のお話を読み、カードを使って遊ぶ楽しさを味わう。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
環境 環言 ⑥⑦⑨	<ul style="list-style-type: none"> ● うみがめや魚の泳ぐ姿を見て、海の生き物に興味をもつとともに、水の中の気持ちよさも感じる。 ● 海(水)の楽しさを友達や保育者と共有し、夏の季節を満喫する。 ● 保育のなかで水に触れるきっかけにして、遊びながら水の楽しさや不思議さを経験する。
シール 環言表 ⑥⑦⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育者の言葉をヒントにしなが、それぞれがどんな船かを考えて、船に親しみをもち、海に浮かばせる楽しさを味わう。 ● 自分が海に船出する気持ちになって楽しむ。
生活 健人環言表 ①②③④⑤ ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● 片づけると気持ちよく過ごせることを知り、自分もやろうという意欲を高める。 ● 片づけやすい環境構成を保育者が整え、片づけられた達成感を味わう。
歌・お話 言表 ⑥⑨⑩	<ul style="list-style-type: none"> ● バナナのカードを使いながら「とんでったバナナ」の歌の世界を楽しむ。 ● 歌詞に合わせて、バナナのカードの動かし方を工夫して遊ぶ。 ● 実際に、バナナの味や食感、匂いなどを感じ、バナナを身近な存在にできる保育内容を工夫する。 ● 歌からイメージを広げ、誌面以外のところでカードを動かして遊んだり、バナナになりきって踊ったりして、表現遊びに取り入れて楽しむ。

5領域

健健康 人人間関係
環環境 言言葉 表表現

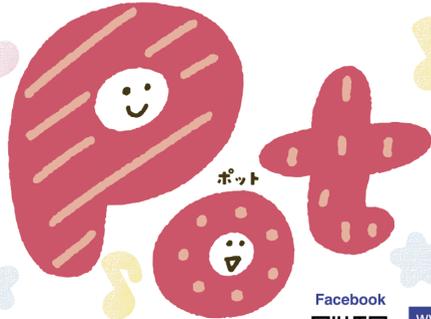
10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性 ④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
 ⑦ 自然との関わり・生命尊重 ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2022

8月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



読みやすさ
わかりやすさ
No.1

毎日の保育を
もっと Happy に！

Facebook

www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennyubu

Twitter



Pot 公式 Facebook Twitter をチェック！



大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ！

26×21cm 92ページ
定価1,100円(本体1,000円+税10%)

大特集 知っておきたい 保育の救急&救命対応

とじこみBOOK 「Pot 指導計画」 (9月の計画のヒント)

大特集 知っておきたい 保育の救急&救命対応

1. 救急処置の重要性
2. 救急箱の準備
3. 救急時の対応
4. 救命処置の方法

ワンテーマタ たっぷり！ じっくり！
サクッと読めてお役立ち！



行事特集 子どもミーティングを始めよう！

プチ特集



子どもミーティングを始めよう！

運動会の毎日決まり！ 園みお役立ち！

実践事例、アイデア、グッズ集

保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実！

みんなの運動会 盛り上げグッズ集



いっしょに読むの、うれしいの。

